

令和4年度ICT事業推進に係る検証改善委員会

ICTの効果的な活用による 学校改善支援プラン

I 令和4年度ICT事業の概要

II 各推進校の取組

「ICTを活用した授業改善支援事業」の推進校である

大館市立城南小学校

男鹿市立船川第一小学校

湯沢市立湯沢西小学校

能代市立能代第一中学校

大潟村立大潟中学校

横手市立横手南中学校

の取組の具体、成果と課題等についてまとめています。

III ICTを活用した学びの充実に向けて

第1部 義務教育課によるアンケート調査の結果から

第2部 ICTを活用した学びの充実に向けて

IV 検証改善委員からの提言

委員長に成田雅樹氏（秋田大学大学院教授）、外部委員に藤村裕一氏（鳴門教育大学大学院教授）を迎え、ICTを活用した授業改善の推進について提言しています。

1 ICTを活用した秋田の教育力向上事業の全体像

児童生徒への1人1台端末の配布、高速大容量の通信環境の整備等に象徴されるGIGAスクール構想の進展に伴い、県教育委員会では、義務教育におけるICTの活用を加速化・強靱化することを目的として、「ICTを活用した秋田の教育力向上事業」を実施しています。令和3年度から実施している本事業の特色は、次の図に示すように、ICTを活用した授業づくりの実践的調査研究、研究における取組の検証及び成果の普及を一つのパッケージとして、3事業を一体的に展開している点にあります。

ICTを活用した秋田の教育力向上事業

実践

ICTを活用した
授業改善支援事業

県内の小・中学校6校をモデル校（以下、「推進校」という。）に指定し、ICTを活用した授業改善に係る実践的調査研究を支援する事業です。授業におけるICT活用を中心とした校内研究を行い、得られた知見を授業研究協議会等の機会を通じて広く発信することにより、本県におけるICTを活用した授業改善の一層の推進に資することを目的としています。

検証

ICT事業推進に係る
検証改善委員会

大学教員、推進校長等で組織された検証改善委員会による、「ICTを活用した授業改善支援事業」の検証・分析等を中心とした事業です。検証で得られた知見を基に、県の教育施策の改善や各学校におけるICTを活用した教育活動の改善のための方策等をまとめるなどして、本県学校教育の一層の充実を図ることを目的としています。

発信

オンライン・
ミーティング

推進校等によるICTを活用した授業実践、有識者を交えたパネル・ディスカッションを、オンライン形式のフォーラムにより県内外に広く発信する事業です。ICTを活用した教育活動の成果等の普及により、県内各学校における授業改善の一層の推進に資することを目的としています。

事業の一体的な展開による事業成果の普及促進

ICTを活用した授業改善の推進
児童生徒の一層の学力向上

2 令和4年度におけるICT関連事業の概要

(1) ICTを活用した授業改善支援事業

①学校ICT教育推進アドバイザーの配置

教育におけるICT活用についての専門的な知識を有する人材を「学校ICT教育推進アドバイザー」に迎え、ICT関連事業の円滑な推進と推進校における研究の充実を図るため、様々な機会に助言を得てきた。アドバイザーは、令和3年度に引き続き、鳴門教育大学大学院の藤村裕一教授に務めていただいた。

②義務教育課員等による学校訪問の実施（5月～10月）

義務教育課及び教育事務所・出張所の指導主事が学校訪問を行い、授業研究会において、授業改善や研究推進等に関する助言を行った。

③授業研究協議会（授業公開）の実施（9月～11月）

市村教育委員会及び推進校が主体となり、域内（場合によっては全県）の学校の教職員を対象とした、授業研究協議会を実施した。提示授業とそれに基づく研究協議会、学校ICT教育推進アドバイザーによる講話等により、研究の成果と課題を推進校の教職員と参加者との間で共有した。

④オンラインによる相談活動の実施

学校ICT教育推進アドバイザーへの相談活動を、推進校の要請により、オンラインで実施した。

⑤オンラインによる連絡会の実施

学校ICT教育推進アドバイザーによる講話・助言、県教育委員会からの情報提供、推進校間の情報交換等の内容により実施した。

(2) ICT事業推進に係る検証改善委員会

①全体委員会の実施

〔第1回〕 期日：令和4年7月6日（水）

内容：検証改善委員会の実務内容の説明
推進校の研究計画についての説明及び協議 等

〔第2回〕 期日：令和4年12月14日（水）

内容：アンケート調査の結果報告
推進校の取組の成果等についての報告及び協議 等

②ICT活用に係る児童生徒及び教職員の意識に関するアンケート調査の実施

推進校の協力を得て、令和4年11月にGoogle Formsを利用しオンラインにより実施した。

③「ICTの効果的な活用による学校改善支援プラン」の作成

推進校における研究の具体、有識者委員による授業改善に向けた提言等を掲載し、県が運営するウェブサイトにて電子媒体を配信した。

(3) オンライン・ミーティング

期日：令和5年1月11日（水） ※YouTubeによるライブ配信

内容：県内小・中学校、高等学校、特別支援学校による授業動画等の配信
有識者及び推進校教員によるパネル・ディスカッション
学校ICT教育推進アドバイザーによる講演

- ・当日のYouTube視聴回数は1,127回で、県内外から多くの参加を得た。
- ・事後に実施したアンケート調査で、配信コンテンツの満足度についての質問に対し、肯定的な回答をした参加者の割合は、どのコンテンツにおいても80%以上だった。特に、授業動画についての自由記述では、「ICTの活用の在り方だけでなく、発問等の手立ても参考にしたい」「授業者へのインタビューの内容が勉強になった」等の好意的な感想が多く寄せられた。